

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年9月7日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	福山北商工会青年部	代表者名	関谷 将利
担当者部署	経営支援課	連絡先電話番号	084-976-3111
担当者役職		担当者氏名	
住所	720-1132 広島県福山市駅家町倉光417		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

団体名	福山市	連絡先部署	経済環境局経済部産業振興課
担当者氏名		連絡先電話番号	084-928-1038
		連絡先E-mail	

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	石崎 方規
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	青年部員が他業種にわたるなか多くの意見をいただきました。セミナーに向けて具体的な内容の打合せが出来ました。
アドバイザーへの要望事項	とくになし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年9月3日	13時00分	15時00分		120
3-2. 派遣場所	会場名	福山北商工会 会館		最寄駅	駅家駅
	所在地	広島県福山市駅家町倉光417			
	最寄駅からの交通手段	徒歩 5分			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	青年部 担当事務局	1人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	シェアリングエコノミーという言葉すら理解されていない小規模企業者向けに講習会を開催し新たな価値をみだしていただく	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	企業間もとより、地域住民をも巻き込み新たな価値を切り開く(5年以内)	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	今回は、セミナーに向け当商工会青年部員の事業形態及び業種をお伝えし、セミナーの内容について打合せをおこないました。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	特定の業種だけに向けてではなく、全業種についてお話をセミナーでして頂けることとなった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	<input checked="" type="radio"/> 途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	とくになし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	<input checked="" type="radio"/> その他
事業の最終的な目指す姿	まずは、シェアリングエコノミーとはなにかまた資源利用をうながしたい。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

